

# 新潟県優良リサイクル事業所 表彰 受賞企業のご紹介

トヨーリトレッド株式会社 リトレッドタイヤの生産を通じて、廃棄物の3Rに貢献



## 受賞理由

リトレッドタイヤの生産を通じて、廃棄物の発生抑制や再利用、再資源化に貢献し、持続可能な社会・環境づくりに寄与している。

<連絡先> トヨーリトレッド株式会社

【住所】糸魚川市南寺島2丁目4番8号

【TEL】025-550-4500 【HP】 <https://www.takaseshoukai-co.jp>

## 受賞の取組み

当社では、トラックやバスなどの商用車で一次使用を終え、摩耗したタイヤを厳選し、トレッド部(接地面)を新たに復元したリトレッドタイヤ(再生タイヤ)を生産しています。前身の高瀬商会として創業以来、リトレッドタイヤの大手企業として約90年に渡ってタイヤの製造・販売に取り組み、廃棄物の発生抑制に務めてきました。1工場あたりの規模は国内2番目、県内では唯一のメーカーです。約90年間の実績と品質の高さから評価され新潟県内だけでなく全国の旅客・貨物運送事業者などからリトレッドタイヤを利用いただいています。



## 注目技術・成果

県内唯一のリトレッドタイヤ工場として最新設備の導入や磨き続けた製造技術により事業の拡大を実現し、2021年には145,000本のタイヤを再生しました。製造方法が異なる2種類のリトレッドタイヤを製造し、かつ作業工程の集約によりコストダウンと品質の高さを両立しているのは、全国でも当社のみです。また、製造過程で発生するゴムの削りくずを、専門業者と協力して様々なゴム製品の原料としてリサイクルする活動を行っており、製造とリサイクルの資源循環にも取り組んでいます。



## 展望

使用済みタイヤをリトレッドタイヤとして2次利用した場合、タイヤの寿命が2倍近くに伸びるため、その分廃棄物の発生抑制に繋がっています。また、糸魚川工場では、学生、各種団体、運送業者、同業他社など全国から年間15~20組程度の工場見学を受け入れ、リトレッドタイヤの認知と普及に努めています。リトレッドタイヤは、一本当たりの製造で排出するCO2が新品タイヤに比べて36%であり、価格も新品に比べて安価です。SDGsを背景に社会貢献や経費削減の手段として需要拡大が見込まれています。



# 新潟県優良リサイクル事業所 表彰 受賞企業のご紹介

社会福祉法人勇樹会

使用済み紙おむつの再資源化をを通じて、廃棄物の3Rに貢献



## 受賞理由

使用済み紙おむつの再資源化をを通じて、地域における廃棄物の削減と再資源化に貢献している。

＜連絡先＞ 社会福祉法人勇樹会

【住所】新潟市東区粟山706番地1

【TEL】025-278-5253 【HP】 <https://www.yuukikai.com>

## 受賞の取組み

当法人では、運営する施設から発生する使用済み紙おむつを再資源化してペレット燃料を製造し、施設に設置している給湯用ボイラーの燃料として利用しています。同法人内で、再資源化から利用までの一連のリサイクルを実現しているのは、全国で唯一の取組と認識しています。また、地域の事業者から従来処分されていた木くずや剪定枝を受け入れ、使用済み紙おむつに混合してペレット燃料に再資源化するなど、地域の廃棄物削減や課題の解決にも取り組んでいます。

日本初の法人内リサイクルを実現!!



## 注目技術・成果

社会貢献の観点から2016年に「勇樹会リサイクル研究所」を設置し、運営する施設から発生する使用済み紙おむつの再資源化に自ら取り組んできました。これまでに約80tの使用済み紙おむつを再資源化してきました。大学や自治体と連携しながら実験を重ね、地域で発生した木くずや剪定枝の受け入れを開始し、ペレット燃料化に成功しました。2021年には製造したペレットを同法人の高齢者施設の給湯用ボイラー燃料として利用を開始しました。



## 展望

使用済み紙おむつは水分を含んで重く、一般的な廃棄物より運搬・焼却時の労力・コスト、排出されるCO2量が多くなります。乳幼児だけでなく、高齢化社会に伴った大人用紙おむつの再資源化は今後必要不可欠であると考えています。当法人は紙おむつの再資源化により廃棄物の削減と環境負荷の低減に寄与しています。県内外の自治体等から注目されており、積極的に技術を共有し、紙おむつの再資源化の普及促進を図っています。

